

forum かわあばん

発行:(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
E-mail : info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP : http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

お知らせ 令和5年度 一級・二級・木造建築士 定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和2年度中に受講された方は、令和5年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では右記のとおり開催となります。受講される方は早めの申込みをお願いします。申込書は福井県建築士会のホームページからダウンロードできます。

ところ：福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）

受講料：12,980円 受付：随時行っています。定員に達し次第締切させていただきます。

講義方式：第1回、第2回、第3回、第4回（DVD講習） ※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。

第1回	令和5年 6月30日(金)
第2回	令和5年 9月26日(火)
第3回	令和5年 10月31日(火)
第4回	令和6年 2月27日(火)(定員30名)



お知らせ 既存住宅状況調査技術者講習開催のご案内

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けられました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年度は令和元年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習3回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。※令和5年告示改正にそったテキストに改訂されています。

新規講習 CPD5単位(定員24名)

とき：令和6年1月23日(火) 9:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)

更新講習 CPD2単位(定員24名)

とき：10月17日(火)、11月21日(火) 13:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。http://www.kenchikushikai.or.jp

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

令和5年度 監理技術者講習 開催のお知らせ

本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。本年度は右記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

http://www.kenchikushikai.or.jp/ ※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

◆令和5年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日		
福井	4月5日(火)	6月7日(火)	8月2日(火)
	10月4日(火)	12月6日(火)	2024年 2月7日(火)
敦賀	6月21日(火)	10月24日(火)	2024年 2月21日(火)

福井会場/第2演習室(定員18名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)



建築士会が行う監理技術者講習の特色 ▶ ①建築に特化した実務に役立つ講習 ②わかりやすく利便性の高いテキスト使用 ③建築士会CPD単位6単位の付与 ④左記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。

お知らせ

(福井県建築士会)

令和5年10月1日からの適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入に伴い、福井県建築士会も次々と適格請求書発行事業登録を行いました。

登録番号 T1210005000262

【定期報告の必需品】風速計、CO2測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO2測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会福井支部事務局の方へお問い合わせ下さい。

TEL 0776-24-8781

お知らせ

建築基準法・建築物省エネ法設計等
実務講習会について

と き：12月12日(火) 13:30~16:30
 と ころ：福井商工会議所 地下1階 コンベンションホール
 参加費：無 料
 講 師：国土交通省担当職員
 問合せ先：福井県住宅省エネ化推進協議会事務局
 福井県建築士会 TEL 0776-24-8781
 ※申込方法等の詳細は別添チラシをご覧ください。

CPD3単位
(予定)

価格改定のお知らせ

『民間(七会)連合協定工事請負契約約款』
契約関係書式の価格

なお、10月1日より下記のとおり、販売価格の表示は単価合計に係る消費税計算(四捨五入)となります。

	価格(税込)	価格(税込)
●工事請負契約約款	¥900	¥990
●小規模建築物・設計施工一括用 工事請負等契約書類	¥809	¥890
●リフォーム工事請負契約書類	¥518	¥570

情報提供コーナー

- 国土交通省より業務報酬基準告示改正案のパブリックコメントを開始しましたのでお知らせします。
(建築士事務所の開設者がその業務の報酬に関して請求することができる報酬の基準の改正案に関する意見募集)
※国土交通省のHPをご覧ください。募集期間10月5日~11月3日まで。
- 国土交通省より建築物のエネルギー消費性能の算定に係る運用についての技術助言が出ました。(令和5年10月11日国住参建第2270号、国住生第197号)
- 国土交通省より「こどもエコすまい支援事業」の申請受付が終了した旨の報道発表がありました。(令和5年9月28日)

受講料無料!

文化財修理技術者向け
見学会・研修会 in 重文中村家

福井県内では多くの文化財の修理が始まっている一方、携わる技術者の養成と技術向上が急務となっています。
 県では「ふくい文化財を未来へプロジェクト」の一環として文化財の修理現場を見学し、実際に手を動かす研修を行います。
 今年度は中村家、今庄宿(12/17)、小浜西組(未定)の3回シリーズ。
 と き：11月11日(土) 10:00~17:00
 と ころ：重要文化財 中村家住宅(南越前町河野)
 対 象：文化財や歴史的建造物の修理に携わる又は興味のある技術者(設計監理者、施工技術者、各種職人等)、行政担当者
 内 容：午前(10~12時) 修理内容説明と現場見学
 午後(13~17時) 破損状況調査と修理計画策定の実習、講評
 指 導：山本博之氏、和田正夫氏、坂井順一氏(重文中村家施工)
 定 員：午前の見学会 50名、午後の現場実習 30名
 申 込：事前申し込みが必要 締切11月8日(水) ※下記QRコードより
 備 考：集合場所、持ち物等の詳細は申込受付後にメール送信。希望者にはCPD単位を発行予定。
 主 催：福井県生涯学習・文化財課(福井県建築士会受託)
 問 合：福井県建築士会 TEL 0776-24-8781
 info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp



危険ブロック塀の除去費用を補助します。

【お申し込みの条件】

■対象となる工事

福井市が設置する小・中学校への通学路に面した危険ブロック塀*の除却又は除却後の木塀への建替え
 ※高さ80cm以上のブロック塀であって、「安全点検チェックリスト」による耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたもの。

■申し込みできる方

危険ブロック塀を所有する方

【補助額】

【補助額】 次の額のうちいずれか低い額

- ・除却工事費 × 2/3
- ・塀の見付面積 × 3,500円/㎡

【上限額】 …… 50,000円

木塀への建替えは、県産材を使用するもの等
 に限り、工事費の一部の補助が受けられます。
 (上限額100,000円)

ブロック塀の点検とチェックポイント

- 塀は高すぎないですか？(高さは2.2m以下)
- 塀の厚さは十分ですか？(厚さは10cm以上)
- 控え壁はありますか？
- 基礎はありますか？
- 傾きやグラつき、ひび割れはないですか？
- 塀の中に鉄筋が入っていますか？
(塀の高さ1.2mを超える場合)

お問い合わせ：福井市 建築指導課 TEL 0776-20-5574

お知らせ

木造住宅耐震改修現場見学会開催

福井県では、大規模地震の発生による被災から県民の生命・財産を守るため、耐震性の低い木造住宅の耐震化を市町と連携して推進しております。耐震改修工事の様子を見学いただき、イメージを深めていただけるよう現場見学会を開催いたします。
 と き：11月11日(土) 13:30~15:30
 集合場所：桜ヶ丘団地集会場(敦賀市桜ヶ丘町31-7)
 ※概要等を説明後、改修現場へご案内します。
 申込方法：下記QRコードまたは福井県HP「木造住宅耐震改修現場見学会の開催について」のページに記載の申込フォームからお願いします。
 定 員：30名程度(先着順) 申込期限：11月5日(日)
 問合せ先：福井県建築住宅課 TEL 0776-20-0506
 主 催：福井県 共 催：敦賀市



公益社団法人 日本建築家協会北陸支部 福井地域会
建築文化講演会

講 師：遠藤 克彦氏(遠藤克彦建築研究所代表)
 演題「新たな公共性の獲得に向けて」

と き：12月2日(土) 13:30~

と ころ：福井商工会議所ビル 地下1階 コンベンションホール
 詳細：お申込みはJIA 北陸支部HPから <https://jia-hokuriku.org/>
 主 催：公益社団法人 日本建築家協会(JIA)北陸支部福井地域会
 共 催：公益社団法人 日本建築家協会(JIA)北陸支部
 後 援：福井県、福井市、(一社)日本建築学会北陸支部福井支所
 (一社)日本建築士会、(一社)福井県建築士事務所協会
 (協)福井県建築設計監理協会、福井新聞社、
 (株)北陸工業新聞社福井市局

【1970~90年代の県外建築家の作品紹介⑧】



遠藤秀平(1960~)



現在の建物全景(正面より)

えんどう しゅうへい

遠藤秀平：半建築による不連続共有体

「Transtation 大関 1996」

建築家のことば「電車の運行により持続される均質な連続性は、目的遂行による快感を生産しつづける。そこでは関与するものを振り払う排除と、加速への誘惑が増殖している。コルゲート鋼板による屋根壁一体型の設定は過剰な形態展開ではあるが、多くの「連続する変形」による連鎖に恣意的な限定解除への試みを模索した。閉鎖と欠如により繰り返される連続性は、その間隙により接触する多種多様な部分共有への可能性を有している。」(『新建築』1997.1)

建築家・遠藤 秀平(1960~)は、滋賀県で生まれ、福井工業大学を卒業し、京都市立芸術大学院を修了後、石井修/美建・設計事務所に勤める。1988年に遠藤秀平建築研究所を設立後、2007年から神戸大学大学院教授に就任し、2021年に同名誉教授となる。代表的な作品として「Springecture 播磨(1996)」「Halfecture 大阪城大手前(2005)」等の公園付属施設のほか、「Bubbleecture ひょうご(2008)」「Loopecture 福良(2010)」「Roofecture OG(2020)(オーベルジュ玄珠)」等を発表している。遠藤の作品群の特徴は、主に土木資材であるコルゲート鋼板を、軽快に湾曲させ屋根壁一体型の構造による躍動感のある建築形態としている。

県内に現存する「Transtation大関」(掲載誌:『新建築』1997/1)や「Halfecture福井(ハーモニーホール駅)」(掲載誌:『新建築』1998/2)では、利用者の減少対策と地域の活性化を目的とし、滞留と接触を誘発する通過点の無人駅を「半建築」とした。この「半建築」を実現するためコルゲート鋼板による屋根壁一体型の設定とし、メンテナンスを極力少なくするため亜鉛メッキ仕上げとしている。部分としての「静」と電車の運行による連続的な「動」が接触する特異な場を、「半建築」とすることで、静・動、駅/人/物が接触により喚起され、人々の部分共有される駅として、新たな公共性を生み出している。そのほかに「福井市下馬中央公園1996」等がある。
 (野中裕介/サイトーバンキン建築設計ラボ)